

番号	1.(1)
項目	<p>大阪市の独自の解釈で大阪府市が積極的な制度の活用と認識し、大阪府市一体化条例・規則を施行しました。しかしこれは大阪市民の意思と相反するものです。大阪市民の意思に誠意をもって対応し、府市一体化条例・規約の廃止を求めます。</p>
<p>(回答)</p> <p>大阪市では、令和3年4月1日に大阪市及び大阪府における一体的な行政運営の推進に関する条例を施行したところです。この条例は、副首都推進本部（大阪府市）会議を設置し、大阪の成長・発展に向けた基本的な方針等を協議することや、府市の一体的な行政運営のために必要な手法を検討し最適なものを選択していくことなどを定めているものです。</p>	
担当	副首都推進局 副首都企画担当 電話：06-6208-8862

番号	1. (2)、2. (1)
項目	<p>・<u>カジノを含む統合型リゾートは事業者の投資余力が大きく落ちており、活路を見いだそうとオンラインによるギャンブル、インターネットを通じた会議やビジネスに変わってきています。カジノはビジネスとして成り立たなくなったともいわれています。予算と時間を浪費する計画はかつての大型開発の失敗を繰り返すことになるのは明らかです。市民の税金を使ってのカジノ誘致を完全にやめること。合わせて市民サービスの充実、公共施設の存続、介護保険料の引き下げ、中小企業対策の拡充等、暮らしを守る政策を最優先にした大阪市政を求める。</u></p> <p>・<u>コロナ禍を経験し、カジノについてもオンラインなど、新しい形態が提案されているにもかかわらず、コロナ禍前と同じことを想定しており、さらに矛盾が拡大している。そのことも踏まえカジノ誘致計画は直ちに中止すること。</u></p>
	<p>(回答) (下線部について回答)</p> <p>I Rは、ホテル、M I C E施設、レストラン、エンターテイメント施設、カジノ施設など、多くの集客施設を民間事業者が一体的に整備・運営する複合型の施設であり、民間事業者の活力と創意工夫を最大限に活かす民設民営の事業です。</p> <p>大阪・夢洲でのI R立地は、世界中から新たに人、モノ、投資を呼び込むものであり、持続的な民間投資による経済波及効果や雇用創出効果に加え、幅広い産業分野の活性化など、大阪の経済成長に大きく貢献するものです。</p> <p>I Rは、インバウンドを拡大させ、観光立国を実現するために必要不可欠なものであり、今後、大阪・関西の持続的な成長のエンジンとなるものです。</p> <p>また、カジノ収益の社会還元として、納付金等の収入を、ギャンブル等依存症対策などの懸念事項対策をはじめ、子育てや教育、福祉、観光振興や地域経済振興など、住民福祉の増進や大阪の成長に向けて広く活用することにより、府民・市民の暮らしの充実やさらなる都市魅力・国際競争力の向上を図っていきたいと考えています。</p> <p>今後も引き続き、世界最高水準の成長型I Rの実現に向けて取り組んでいきます。</p>
担当	I R推進局 推進課 計画グループ 電話：06-6210-9234